

# InterBEE 2025 出展社 速報

国内外の通信・映像・音響・メディアビジネスに関わるプロフェッショナルが一堂に会するこの展示会は、今年も業界の最新動向を映し出す鏡となりました。主催者発表によると、今年の登録来場者総数は34,072名、出展者数は821社・

団体に上り、映像・メディア業界の熱量の高さがうかがえました。本年は特に学生や若いクリエイターの姿が増え、映像制作現場寄りの展示が増えるなど、イベント自体の内容も変化し、来場者層も多様化しています。

## オタリテック／オタリ

世界の最先端を行く IP 放送機器のパイオニア『LAWO』や『RIEDEL』のソリューションをはじめ、ベルギーを拠点に放送／通信業界におけるネットワーク管理、監視、および最適化をサポートする業界標準のソリューションを提供する『skyline』の「dataminer」などを紹介した。

### ■ LAWO ■

先駆的なブロードキャストコントローラーは、はじめ映像／音声を加えたトータルIPソリューションを提供、世界の最先端を行くIP放送機器のパイオニアである。

-IP ベースメディアインフラ向け管理プラットフォーム『HOME』、サーバーベースプロセッサ『HOMEApps』、高密度IP ゲートウェイ&ルーティングプラットフォーム『.edge』、ブロードキャストコントロールシステム『VSM (VirtualStudioManager)』等、高品質なオーディオおよびビデオソリューションを実現可能なトータルワークフローを紹介。



- オーディオプロダクションコンソール『mc²56mk III』、ソフトウェアデファインド IPDSP『A\_UHDCore』
- IP ネイティブなラジオコンソール『diamond』、IPAudiol/O&DSPNode

### 『PowerCore』

- LAWO と、変革的な xOps プラットフォーム DataMiner を手がける Skyline Communications 共同の技術コラボレーションを紹介

### ■ RIEDEL Communications ■

映像・音声・データ信号をIP/光ファイバー・ベースで伝送するネットワークソリューションと世界最先端のIP インターカム・システムを提供しており、〈ライブ中継の新革命！RIEDEL SimplyLive〉スポーツなどライブイベントに必須な機能を搭載した、マルチカメラスローリプレイおよび送出・配信システム『SimplyLive』のプレゼンテーションを、ブースにおいて1日3回開催した。(写真上)

- 最先端IP インターカムシステム : IP インカム・マトリックスフレーム『ARTIST-1024』、ワイヤレスインカム『Bolero』、スマートフォン・タブレット用インカムアプリ『Virtual Smart Panel』、デジタルパーティラインインカム『Pun Qtum』など



BOLERO MINI

### ■ Skyline Communications ■



ベルギーを拠点に、放送／通信業界におけるネットワーク管理、監視、および最適化をサポートする業界標準のソリューションを提供。

- モニタリングとオーケストレーションのあらゆるニーズに対応、システムに依存しないDevOps ソフトウェアプラットフォーム『dataminer』



### ■ OTARI ■

放送および中継に欠かせない機器として日本中の放送局で導入されている光伝送システム『LWB』シリーズ

-2022 年に発表された、非同期映像伝送対応の最新機種「LWB-24A/LWB-72A」

-MADI、Dante、CWDM3 種のフォーマットに対応するモジュール



20th Anniversary



www.otaritec.co.jp



## モガミ電線

モガミ電線は1957年の創業以来「音響機器」に関わる仕事をしてきたが、1977年のから「電線で音が変わる」ことに関する研究を開始。現在では放送局、レコーディングスタジオ、公共ホール等の業務用オーディオ・ビデオ及びコンピュータのインターフェース・ケーブル等を開発し、販売を行っているが、定評のある柔軟かつ機械的強度に優れたケーブルや、基礎・基本的な工学技術に於いて他社を凌駕する技術情報の蓄積を活かした付加価値の高い製品作りを行なっている。

このような高度な技術を活かし、イーサネットケーブル、BNCコネクタ付き同軸ケーブル、110QAES/EBU デジタルオーディオ・マルチケーブル、吊りマイクケーブル、0.226mm2 ステレオマイクケーブル、高解像度チューブ・マイクロフォン・ケーブルなどを主力製品としているが、昨今では「オーダーメイドケーブル」にも力を入れている。

ブースでは、同社の定番製品であるmogami『2524』や『3368』を出品したほか、本展では『2524』パッチケーブルを出展した。mogami『2524』は、同社が製造しているギターケーブルの中でも、フラット&シャープでクセのない音質が特徴で、最もバランスが取れている。

絶縁体とシールドの間に導電性PVC層を施す



NEUTRIK プラグ付きのmogami『2524』『2534』を紹介。

ことで、楽器演奏時に、接続しているケーブルが動かされ、曲がったり、床面などで跳ねるなどが起こった際に生じる微小なマイクロフォニクスノイズを軽減している。

また、プラグにはノイトリック社のREANブランドを採用したことで、堅牢な設計、信頼性の高い機能性を実現している。

従来より「2534」は世界中の音楽スタジオやコンサートホール等で、その品質を認められ使用されているマイクケーブルとして業界定番のケーブルであるが、全体的にロー・ミッドのバランスが良く、MOGAMIらしいクリアなサウンドが特徴。一般のダイナミックマイクやコンデンサーマイク用に加え、真空管マイクにも対応実績がある。

また、米国のSHURE社やオーストラリアのRODE社との、共同開発 実績もある。モガミ電線のネグレックス・シリーズのマイク・ケーブルは、情報量の保存を最も重視しなければならない音質重視のデジタル録音などを行う、レコーディングスタジオ用に開発された製品です。柔軟性、マイクロホニクス（タッチノイズ）やシールド効果という基本的な事柄は、国際基準を満たす設計になっている。

mogami『2534』は4芯構造で、バランス・カッド結線されており、サイリスタやモーターが引き起こす近接電磁ノイズのキャンセリングに有効であると共に、高音質も保つ。

もともとプロ用ケーブルで世界的な知名度と信頼を得ている同社製品にはギター用のシールド・ケーブルにも多くの愛好者がいるが、ケーブルのみの販売でプラグが付いていなかったため、ハンダ付けの苦手のユーザーには手を出しにくかったが、昨今では、同社を代表するハイインピーダンスギターケーブルである「2524」にプラグが付いている製品も販売してきた実績があり、この度 NEUTRIK プラグ付きの製品が誕生したわけである。

そのほか本展では、3極⇄5極変換アダプター、



120Ωターミネーター、RoHS対応の「DMXシリーズ」アクセサリや、アメリカBTX社のネジ止め方式のコネクタ「ターミナルブロックコネクタ」などを紹介した。

一方、例年と同様に本年もプロのギタリストの鈴木健治氏による演奏にて、ケーブルの違いによるギターの音色の違いを来場者に実感してもらうテストが行われ、注目を浴びていた。さらに、来場者参加によって異なったエレキギターのケーブルによる音色の違いを表現する場となっていた。

### ※ 製品情報※

<https://www.mogami-wire.co.jp/product/>



## 朋 栄

<https://www.for-a.co.jp/>

機能統合型ライブ制作ソリューション、Hi-RDS (階層型RDS) など各種ソリューションを紹介。創立55周年目の節目にあたり、新たに「Connecting the present, Building the future」をメインテーマに掲げ出展した。

今回はブース内を大きく「FOR-A ハイブリッドソリューション」「AI/クラウドソリューション」「イベントソリューション」の3つのエリアに分けて関連製品の展示を行った。

また、ブース前面に設置したライブプロダクションシステムコーナーでは新製品のビデオスイッチャーHVS-Q12とルーティングスイッチャーMFR-5100EXを展示。さらにメインステージでは、スペインのAlfalite社製LEDパネルを使用したFOR-AIMPULSE®のプレゼンテーションも行った。

### ■FOR-A ハイブリッドソリューション

機能統合型ライブ制作ソリューションFOR-AIMPULSEや、Hi-RDS (階層型RDS) とソフトウェアデファインド製品によるリソースシェア環境を展示し、MoIPとベースバンドが共存するハイブリッド環境を提案した。

### ●Hi-RDS (階層型RDS)

NMOSRDSソフトウェアSOM-200RDS、RDSフィルタリングAPIオプションSOM-20RDSPlusを使用して、Hi-RDS (階層型RDS) 環境を活用したリソースシェアを実演した。

ブロードキャストコントローラーSOM-200BCで管理するローカルRDSに対し、RDSフィルタリングAPI管理ソフトウェアSOM-20RDSMGRの直感的な操作を通じて、各種MoIP機器を共有リソースとして割り当てるデモを実施した。

展示製品：NMOSRDSソフトウェアSOM-200RDS、RDSフィルタリングAPIオプションSOM-20RDSPlus、RDSフィルタリングAPI管理ソフトウェアSOM-20RDSMGR、ブロードキャストコントローラーSOM-200BC

### ●FOR-AIMPULSE

ハードウェア機器の機能をソフトウェア化して共通プラットフォームに集約し、柔軟なシステム構築と運用を実現するソフトウェアベースの機能統合型ライブ制作ソリューションです。SMPTEST2110、NDI®のIP方式に対応し、ソフトウェア化した機能を組み合わせて自由にパイプラインを構成することが可能。今回はハイブリッドソリューション内の連携で新たな制作ソリューションとして展示した。

展示製品：機能統合型ライブ制作ソリューションFOR-AIMPULSE

その他の展示製品：

IP対応マルチチャンネルプロセッサFA-1616、IP対応マルチビューワーMV-1640IP、IP入出力対応マルチチャンネルビデオサーバーMBP-1100VS-IP、ルーティングスイ

ッチャー/オールインワンライブシステムMFR-3100EX、4K/MoIP/12G対応キャラクタージェネレーター (送出機) VWS-1100シリーズ、ファイルベーストータルソリューションMediaConcierge®、バーチャルスタジオ/リアルタイムCGシステムVRCAM-NX2

### ■AI/クラウドソリューション

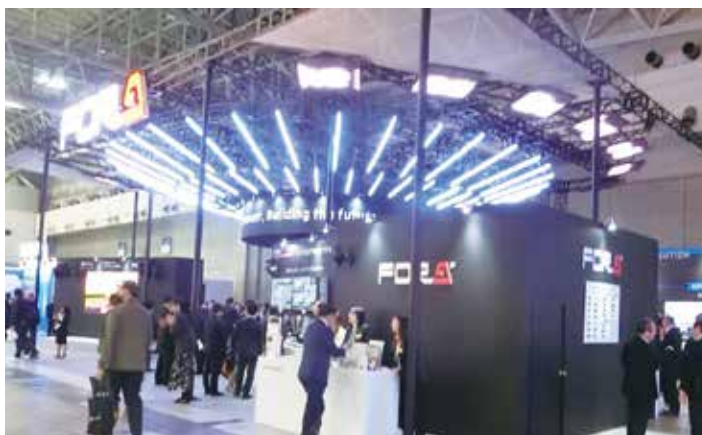
インターネット不要のAI技術を用い、スポーツ中継などにおける複雑な映像分析をリアルタイムに処理できるviztrickAiDiやノンリニア編集・テロップ制作のクラウド制作環境を提供するceacaaなど制作現場の省力化・自動化を支援する多様な製品/ソリューションを展示。また、グループ会社であるビジュアル・グラフィックス(株)からは新プロダクションサーバーEditShareEFSUltimateとメディアアセットサービスMassが出展されます。さらに、NTTスマートコネク(株)様のデータセンター内にFOR-AIMPULSEを設置し、Dante®音声素材をクラウド上で切り替え、クラウド上のFOR-AIMPULSEで放送向けにNDIへ重畳する配信を実演した。

展示製品：直感的オンデバイスAIソリューションviztrickAiDi、クラウドコンソールceacaa、プロダクションサーバーEditShareEFSUltimate (ビジュアル・グラフィックス(株))、メディアアセットサービスMass (ビジュアル・グラフィックス(株))

### ■イベントソリューション

ディスプレイを複数活用し、ウォールコントローラーによって様々な市場向けのビジュアルソリューションを紹介。また、コンサートやスポーツといった各種イベントで「素早く、簡単に、誰でも」映像/音声送出ができるポン出しプレイヤーとしても活用可能なIEP-500Rを展示した。

展示製品：イベントプレイヤーIEP-500R (株)アイ・ビー・イー)



### ■ライブプロダクションシステムコーナー

MFR-5000の後継機種となるMFR-5100EXを初展示。制御/監視/冗長化等、仕様に互換性があるほか、I/Oボード製品の流用が可能。マルチビューワー機能の追加やTSL5.0にも対応する最新ルーティングスイッチャーです。その他、12G-SDIやNDI、Danteオーディオにも対応した新ビデオスイッチャーHVS-Q12 (写真上)を展示した。これまでのHANABIシリーズで定評のある機能を継承しつつ、HDR/SDR変換やアップ/ダウンコンバーター、内蔵マルチビューワーなどの機能拡張が可能です。

展示製品：ルーティングスイッチャーMFR-5100EX、ビデオスイッチャーHVS-Q12

### ■プレゼンテーションコーナー

Alfalite社製LEDウォールにて、FOR-AIMPULSEのプレゼンテーションを実施した。FOR-AIMPULSEの運用方法や実際の操作画面、そしてFOR-AIMPULSEが可能にするその先の未来を伝えた。

### ■タムラ製作所との協業開始を発表

タムラ製作所製音声ミキサーをソフトウェア化し放送用IPプラットフォーム「FOR-AIMPULSE」に内蔵する。朋栄は、タムラ製作所と協業を開始し、タムラ製作所が長年にわたり培ってきたオーディオミキサーの機能をソフトウェア化し朋栄のIPプラットフォーム「FOR-AIMPULSE」に「Node」として搭載することをInterBEE 2025において発表した。タムラ製作所の音声ミキサーをソフトウェア化により、高音質を維持しつつ、IPベースのワークフローに対応することで、システム全体の効率化とメンテナンス性の向上を実現する。また、従来のタムラ製作所製オーディオミキサーの運用・操作性を継承しつつ、ソフトウェアデファインドな設計により、柔軟なシステム構築の実現を目指す。朋栄とタムラ製作所は、映像と音声の垣根を越えた統合システムの構築を通じて、次世代の制作現場における生産性と運用効率のさらなる向上を目指す。



## K-WILL

株式会社K-WILLは、同社のファイルベースQC (Quality Control)ソリューションを中心に展示し、熟成されたQC ツールの提案を行った。K-WILLは、コアコンピタンスであるノイズ評価及び検出技術をさらに磨き上げてQC ツールを発展させてきたが、本年は「4K/2K 一体型制作用の完全自動化QC」をメインテーマに掲げ、これまで不可能であった、異なった解像度間で全画素を用いて比較を行い、トランスコード前後のファイルの同一性を担保するシステムを提案した。

同社の強みは、評価信号を単独で検査する場合 (NR 方式 :No Reference) と、評価信号と基準信号の比較を行い、より厳格に検査を行う場合 (FR 方式 :Full Reference) の2つの方式を必要に応じて選択できるところであるが、これらのツールを通して、ユーザーのより一層の効率化、省力化に寄与することとなる。

**トランスコードQCの提案(Full Reference) :** これまで、4K/2K 一体制作を行った場合、4K HDR のファイルで試写を行い、さらに2K

SDR のファイルでも試写を行う必要があり、元は同一のコンテンツであるにも関わらず2倍のリソースを要した。これを新規開発したQC ツールで自動化し、異なる解像度でありながら、ダイナミックレンジや色域の違いを吸収した上で、FR 方式による比較検査を行い、トランスコード後の2K コンテンツの検査を自動化することが実現した (NHK との共同開発品)。さらに、トランスコード前の 4K ファイルを、後述のProQ4000 で検査をすることで、完全自動化を実現した。

**4K/2K 映像・音声検査 ProQ4000 の提案 (No Reference) :** PC ワークステーション上で4K/2K ファイルもしくは12G SDI に対して、ブロックノイズ、ラインノイズ、プチ音等一瞬のノイズをリアルタイムで正確にとらえることができる、映像・音声検査装置を提案。さらに本製品は、光点滅 (Ofcom および民放連の両基準に対応) やラウドネス等のガイドラインについても同時計測が可能である。ブースでは、検査結果とエラーキャプチャー機能をハン



ズオンで紹介した。

**動画ファイル画質評価装置 VP10000 の提案 :** VP10000 は、4K/2K ファイルもしくはSDI 信号を入力し、基準画像及び評価画像の時間軸を自動補正し、画素同士ピタリと合わせこむことで、PSNR に加えて、ITU-T J.144 国際標準方式による DSCQS (二重刺激連続品質尺度)、Pixel Error (画素エラー)、Audio SNR、VMAF およびSSIM をフレーム単位で計測可能な画質評価装置である。ファイルベースでのPSNR、DSCQS、画素エラー、Audio SNR の測定は、実時間以下で高速に評価することが可能。ブースでは、説明動画を展示し、より進化した製品展開を紹介した。

**ベースバンドQC 製品の提案:** 4K/2K SDI 現用・予備の障害系統を自動判定可能な映像音声自動監視装置QuMax PROBE シリーズの説明動画を展示し、より進化した製品展開を紹介した。

<https://www.kmw.co.jp/2025-interbee/>



## アイ・オー・データ機器

**Thunderbolt™5 対応超高速ポータブル SSD :SSPU-TFC シリーズ**

**【国内メーカー初】Thunderbolt™5 対応 SSD !**

最大読み込み速度約6,000MB/s の超高速転送

本商品は、Thunderbolt™5 認証取得済み、次世代スピードを実現する超高速ポータブルSSDです。

Thunderbolt™5 接続時は、最大読み出し速度は約6,000MB/s、最大書き込み速度は約5,000MB/s と転送速度が超高速！大容量の8K/12KRAW 動画や研究データ、シミュレーションデータなどのファイルも、スムーズに転送・保存できます。



放熱性の高いアルミボディと温度検知ファンを搭載し、高速動作時に発生する熱を効率的に外部へ放出する。筐体全体と温度検知ファンの両方で放熱を行い、SSD の温度上昇を効果的に抑制する。

**UWQHD & 120Hz 対応65W 給電USB Type-C®搭載34型液晶ディスプレイ21:9 横長モニター「LCD-CWQ341SDB-FX」**  
**ゲームに、動画編集に最適！**

**UWQHD 対応の超ワイドモニター**

本商品は、UWQHD 解像度 & USB Type-C を搭載した、34 型超ワイド液晶ディスプレイ (平面タイプ) です。フルHD 解像度に比べ、約 2.4 倍 (3440×1440) の情報量を表示できます。21:9 のフラット (平面) な横長ワイド画面は、複数ウィンドウの同時表示に最適で、ゲームや動画編集などのクリエイティブ作業が快適になります。



USB Type-C ケーブル1本で、映像入力 & ノートPC への最大65W 給電が同時に可能。また、DisplayPort、HDMI を含む豊富な入力端子に加え、USB ハブや有線LAN ポートを備えたドッキングステーション機能を搭載しています。

高さ調整にも対応しており、ノートPC と上下に配置することで、省スペースな設置が可能です。

## ソリッド・ステート・ロジック・ジャパン



### 主な出展製品

- ・ **System T AolP デジタルコンソール**  
コアまでも含んだ AolP ベースのルーティング、完全なイマージ対応と多彩なオーディオ機能を持つ System T は、現代の放送制作に対応すべく作られた次世代の放送プロダクション用ミキシングコンソール。最新のデジタル技術と40年に渡るオーディオコンソール制作の経験とを兼ね備えた System T は Queen's Award for Enterprise for excellence in Innovation を受賞している。
- ・ **完全にネットワーク化される制作環境**  
複数のコントロール・インターフェイス、プロセッシングコア、I/O デバイスをネットワークによって完全に統合できるアーキテクチャによって、これまで実現不可能だったシステムやレイアウトを構築できる。

### Dante AolP-based Routing & I/O

Dante によって、完全に自由なシステムサイズを低コストで構築でき、簡単かつ確実に新しいデバイスを接続できる。

Dante は AES67 伝送規格と統合されており、System T は既に ST2110-30 に対応している。SSL は、放送機器メーカーとして唯一、Dante ネットワークでのルーティングをサーフェスから直接行うことのできるコンソールを販売している。

**Super Analogue プリアンプに2つのドライブモードを追加した USB インターフェイス機能搭載、SSL のプリアンプ**

PURE DRIVE は、ORIGIN に搭載された SSL 伝統のクリーンな SuperAnalogue プリアンプのサウンドとドライブトーンを切り替えることができる PureDrive プリアンプ



プをベースに、さらに新しい Asymmetric Drive、ADAT・AES/EBU デジタル接続、オンボード USB インターフェイスを搭載した多チャンネルプリアンプ。

### SSL SuperAnalogue™ プリアンプ

Mic/Line 入力に加え、4 系統の Hi-Z/DI インストゥルメント・アンバランス入力をフロントパネルに搭載（自動入力検出）(QUAD も OCTO も DI 入力は4 系統)各CH にクリーンな SuperAnalogue プリアンプサウンドに加え、2 つのドライブモードを搭載：

### Classic Drive / Asymmetric Drive

各CH に48V ファンタム電源、位相反転、ハイパス・フィルター4 種類のマイクプリアンプ入力インピーダンスを切り替え可能。最大+65 dB ゲインまでのステップ・ゲイン・コントロール 31 ステップのアウトプットトリムコントロール（1dB 刻み）

### ■ USB オーディオインターフェースモード

・ **QUAD**：アナログ4 イン（最大32bit 192kHz）／デジタル12 アウト（4AES+8ADAT@44.1 / 48kHz）

・ **OCTO**：アナログ8 イン（最大32bit 192kHz）／デジタル24 アウト（8AES+16ADAT@44.1/48kHz）

\* USB インターフェースモードの起動には設定が必要です。

\* USB インターフェースモードでの出力は AES+ADAT デジタルのみでアナログ出力・モニタリング機能はありません。

◇ADAT、AES/EBU デジタル出力

◇ワードクロック入出力

▲24dBu プロフェッショナル・ライン・レベルのインサート・リターン入力

▲ステップ・ポットと高精度なアナログサーキットのデジタル制御

▲ADATLINKIN 接続で2台のPURE DRIVE QUAD をカスケード可能(Quad のみ)

▲選択可能なオートスリープ・モード



- ・ **ORIGIN アナログインラインコンソール**  
真ん中の空欄に DAW など組み込める





## エーティコミュニケーションズ

同社では衛星通信機器の輸入販売から音響、映像、放送機器の輸入販売、また、放送中継車の設計・製造およびコンサルタント、スタジオ設備（サブ、マスター、編集室など）、映像・音響システムの設計・製作から通信衛星送受信サービス、通信機器レンタルなどの業務を行っている。

本展では SWE-DISH 製 DA120 アンテナを搭載した SNG 車ハイエースバックを会場内に紹介。自動衛星補足機能を保有する SEW-DISH DA120 アンテナを搭載／悪路・荒地走行仕様／5名定員仕様／6KVA・NMG 電源システム搭載／ユアサ7m 油圧ボール搭載／揺れ防止ジャッキなどを搭載しつつ、快適なオペレーションルームと広々とした荷室を併せもつ。



SATCUBE本体(左)と専用バッテリーアダプター(右)

また、製品の単体展示では、超小型可搬衛星通信装置「SATCUBE + Ku」、小型可搬衛星通信装置「CCT120」などを出品した。

■「CCT120 ドライブアウェイ」：搭載車両には特別なルーフ構造を必要とせず車種を問わず設置できる。特徴は、堅固な構造であるにもかかわらず軽量コンパクトで、全ての主要な機能はカウル内に装備されているので、車内への配線が容易。簡単に、優雅に、かつ敏速に、遠隔地からの伝送が可能となる。

■「CCT120 コミュケース」：スーツケースサイズに収納できるモジュラー構造の衛星通信ターミナル。SSPA（半導体型出力増幅器）は100 / 50W。自動衛星捕捉機能を搭載、Ku-Band はもとよりX-Band やKa-Band に対応する。

■「SATCUBE + Ku」：重量8Kgの超軽量衛星端末で、Ku-band 衛星を使用して、5-15 Mbps 超の速度で伝送ができる。単方向映像伝送から、インターネットアクセス用双方向通信が可能で、ホットスワップで3時間連続伝送が可能なバッテリーの他、高効率 GaN SSPA、衛星捕捉装置、アップコンバーター、ダウンコンバーター、ヒートパイプ・クー



ブース内にてオリジナルの SNG 車ハイエースバックを展示した



多数の装備を搭載しているにもかかわらず広いスペースの後部座席

リング装置などが1パッケージ化されている。そのため、僻地からの映像伝送や、災害時のBCP用途にも最適である。

▶ <https://www.bizsat.jp>



## ニッキヤビ

コンシューマー向けモデルからプロユースモデルの2タイプを設定し、フリーランスで活躍されている方や従来どおりのプロユース仕様にも十分に対応可能な、シンプルでコストパフォーマンスの高いデスク「cyberSTATION」を出展。

その他さまざまなシーンに対応可能なモジュール式コンソールデスク「cyberRAIL」や「spaceRAIL」を中心に、デザイン性を備えた樹脂ケース「HPRC レジンケース」、そして従来から映像・放送業界で多くご採用いただいているブロードキャスティングラック「NEORackseries」に加えGPU サーバー搭載を想定したサーバーラックAIR シリーズに今回は背面に水冷式クーラーを取付けた状態にて展示。

また、AV とIT が融合する新放送設備にも対応する新ラックと従来の静音ラックに密閉盤用クーラーを取付け、冷却効果をアップさせたモデルに加え、ケーブルやホースを保護し摩耗を防止するケーブル保護部材（TECHFLEX）を出展し、新社屋プロジェクトや大規模設備更新などに最適な放送設備ソリューションを提案致した。

### ■cyberSTATIONCST シリーズ

シンプルでかつデザイン性に優れます。拡張性が高く、ユーザーにて様々なカスタマイズが可能なシステムデスク。

### ■cyberSTATION 仕様

左右( 横幅)  
脚間の内  
寸:1040mm  
／前後  
( 奥行) 脚  
間の内  
寸:440mm  
／テーブル

裏( フレーム含む) から:650±5mm / テーブル素材: ゴム集成材クリアウレタン仕上げ  
t20mm / 添付品: 後入れスライドナットM6x8  
個、M6 ネジx 8 個

■モニターアームSYSTEMASS10(オプション)  
アームが細く、非常に洗練されたデザインです。ガスダンパー式ですので、動きがとても滑らかです。デスク固定はボルト固定とクランプ固定を選ぶことができます。VESA 規格(75x75/100x100 M4) 対応。1.5 ~ 8 kg の重量のLCD モニターに対応する。

### ■様々なサードパーティーオプションに対応

本体のフレーム部はアルミフレームで構築されている。テーブル裏左右にも拡張用のアルミフレームがあり、



ネジを緩めると左右に移動が可能です。添付の後入れスライドナットを挿入する事でサードパーティ製品を取付することが可能です。要望に広範囲で対応可能。

引き出し、CPU ホルダー、キーボード、ケーブルトレー等、お好みのセッティングして頂けます。※脚部や補強部などの溝にもスライドナットを入れることが可能。





## Studio-J Consulting

<http://www.studo-jc.co.jp>



2025年に設立したばかりの同社であるものの、充実した出品製品であった。

TACSYSTEM VMC-102IP、Eventide H9000 DSP GEN2 ボードを実装したイマーシブ・アルゴリズム、ADDER より新しいKVM マトリクス Adde View Matrix、Evergreen Audio プロフェッショナルのためのメーターソフトウェア、画期的なショットガン・マイクKONOS、Stagetec の新しいStagebox など注目の商品を紹介した。

### Eventide : H9000 Harmonizer



数年の開発の頂点「H9000」は、H8000の8倍の処理能力と多数のI/Oオプションとネットワーク機能を備えています。

H9000のマルチチャンネル処理能力は、サラウンドサウンドや数トラックのオーディオを同時に処理するのに適したプラットフォームです。さらに、H9000はFXチェーンのコンセプトを導入しており、4つのエフェクトをフレキシブルなルーティングで接続することが可能。FXチェーンは、ボイスチャンネル、ギターのパダルボード、エフェクト付きモジュラーシンセなどを自由にルーティング、様々なエフェクトを作成することができる。

H9000のリモートコントロールアプリケーション「Emote」は、MacとPC用のスタンドアロンアプリケーションとして、また、ProTools、AU、およびVST用のプラグインとして利用できる。

今回のInterBEEでは、新しくバージョンアップされた第2世代のDSPカードを実装し、イマーシブ対応のアルゴリズムを紹介した。

プラグインではすでにリリースされている、Micropitch Immersive やBlack Hall immersive とその他のエフェクトも組み合わせて3D空間造りを行うことが可能である。

### Eventide : Temperance PRO



Temperance Proは音楽的なニュアンスを理解し、12音の半音階を基盤に空間内でどの音が花開き、どの音が消えゆくかをコントロールすることができる全く新しいタイプのリバーブプラグインです。豊富な制御パラメータは音楽的質感を作り出し、動きを導き、29モデルの世界最高峰の空間音響を元に美しい音場を創り出しました。

#### 音楽的質感の形成

テンパーとレンジコントロールはリバーブの音楽性を調整し、選択した音符への強調／減衰の度合いを制御するとともに、調整対象となるオクターブを選択しました。

ターゲットとノート幅はこれらを拡張し、スタジオ制作からライブパフォーマンスまで幅広い音色において、高度な音程調整を実現する。

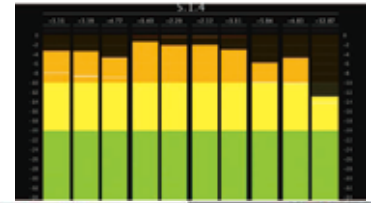
#### ワールドクラスのモデル空間

Temperance Proには、単独でも卓越したサウンドを実現する29の空間が収録されています。親密な室内空間、壮大なホール、豊かな機械的リバーブ、そして初登場となる実験的な合成空間。アルゴリズムリバーブとコンボリレーションリバーブは、当社の特許取得済み機械学習技術により忠実にモーダル領域へ変換されています。本コレクションには、音響の先駆者ラルフ・ケスラーが設計した数空間を含む伝説的空間の忠実な再現に加え、新開発のモーダルリバーブ技術を披露するために特別に構築されたEventideオリジナル空間も収録されています。

### Evergreen Audio:Massive Meter PRO/Meter Bridge PRO

#### Massive Meter Pro

Massive Meter Pro プラグインは、Pro Tools AAX ネイティブ、Pro Tools HDX DSPシステムでの低レイテンシー・メーター、VST3をサポートするMassive Meter プラグインと同じ機能を提供する。イマーシブ・ミキシング・ワークフローをサポートするよう設計されたこのプラグインは、対応するすべてのPro Tools チャンネル幅に対して柔軟なメーター機能を提供する：Instant、Peak、RMS、Linear、Dorrough、K-12、K-14、K-20、VU、Digital VU、PPM Digital



フォーマットによるオーディオ・メーター。サイズ、カラー、スケーリング、その他多くの機能を変更して、メーターをカスタマイズできます。

#### Meter Bridge Pro

Meter Bridge Pro は、Mini Meter、Massive Meter、およびMassive Meter Pro プラグインと組み合わせて使用され、すべてのメーターを単一の柔軟なビューに表示する。Meter Bridge Pro は、Mini Meter、Massive Meter、およびMassive Meter Pro プラグインから、またはCoreAudio デバイスから最大384チャンネルのオーディオのメーター表示をサポートし、Pro Tools や他のデジタルオーディオワークステーションなしで、CoreAudio デバイスの直接メーター表示が可能です。

Meter Bridge Pro とMini Meter プラグイン、Massive Meter プラグイン、Massive Meter Pro プラグインを組み合わせることで、複数のMeter Bridge Pro アプリケーションをそれぞれカスタマイズされたビューで設定し、各アプリケーションがPro Tools システム、VST3 プラグイン形式をサポートする任意のDAW、または任意のCoreAudio デバイスからMassive Meter を表示するシステムを構築できる点にあります。これにより、大規模なポストプロダクションスタジオでは、各ミキシングエンジニアごとにカスタマイズされたメーター表示、または各ミキシングエンジニアごとに複数の表示を設定することが可能です。

### ADDER: AdderView Matrix

#### ADDERView Matrix IP ベースKVM マトリクスシステム

ADDERView Matrix は、1:1の接続から最大1つのレシーバーから16台のPCへのアクセスが可能なKVMマトリクスのシステムを実現する。

ソース（送信機）とユーザーステーション（受信機）間の接続は、ネットワークベースで構成され





るため、延長距離、システム構成を非常に柔軟に対応することができます。

**ADDERView® Matrix C1100 User Station**  
ADDERView Matrix システムのユーザーステーションユニットです。キーボード、ディスプレイ、マウスを接続してオペレーション環境を整えます。一つのユーザーステーションから最大16 台のソース（送信機）にアクセスすることができます。

## ■ ADDER: ARDx™ Remote Access Device



ARDx™ Remote Access Device は、インターネット経由で安全にPC へのリモートアクセスを可能にする KVM デバイスです。ターゲットのPC には一切ソフトウェアなどをインストールすることなく、USB とディスプレイ信号を接続するだけで、外部のコンピューターからインターネット越しに安全にアクセスすることができます。ARDx™ テクノロジーは、ADDER 独自のリモートアクセスソリューションで、高解像度の画像も低遅延で伝送することができ、音声の伝送もできるため、映像リモート編集、遠隔医療、工場遠隔管理DX など様々な用途に活用することができるデバイスです。

## ARDx™ Viewer

ARDx Viewer は、PC ユーザーがARDx テクノロジーを搭載したリモートKVM over IP デバイスを管理・接続するためのソフトウェアクライアントアプリケーションです。ARDx Viewer は高品質な映像・音声、セキュアな接続、リモートホストの低遅延制御をサポートし、接続設定やユーザープロファイルを構成・管理するために必要なすべてのツールを提供する。\*Windows およびLinux に対応

## ■ Dotterel Technology : KONOS II



KONOS II はコンパクトなMEMS マイクを80 個搭載した高性能マイクロフォンアレイによるリアルタイム指向性制御を可能にしたショットガン・マイクロホンおよびフィールドレコーダーです。

3 種類の指向性パターン（Narrow ビーム 60°、Mid ビーム100°、Wide ビーム180°）と、3 つのオーディオ出力（ターゲット、アンビエント、KONOS セレクト）を備え、指向性の調整やフロント/リアチャンネルの同時使用、リアルタイムノイズフィルタリングを可能にすることで、厳しい音響条件下でもクリアなサウンドを得ることができます。

## ■ Stagetec : NEX:T axio



コンパクトな筐体に最大限の柔軟性を。NEX:T axio は、AES3、Dante、AES67、MADI、ST2110-30 といったアナログおよびデジタルオーディオフォーマットを1 台のコンパクトなデバイスに統合。固定設置、モバイル用途、変化するステージ構成を問わず、この多機能オーディオノードはあらゆる劇場環境に容易に適応。最も厳しいスペースにおいても、要求の厳しいステージ技術を将来に備えた状態にする。

Stagetec では、長年にわたり世界中のシステムの中核として使用されてきたNEXUS システムから、新たに現代のネットワークAV システムにより親和性の高いオーディオ処理ユニットNEX:T axio が発表されました。

## ■ DATASAT : AP-25 Cinema Processor



DATASAT : AP-25 Cinema Processor は、最大16IN、24OUT の音場補正用オーディオプロセッサです。Dirac Live ソフトウェア

を用いた自動測定音場補正機能によってFIR フィルタを用いた周波数、位相特性をチューニングできる大変優れたプロセッサです。シアターでの利用を前提に設計された機能には、チャンネルディバイダーとしての機能や開演、終演時などの設備制御と連動して動作する機能も搭載し、映画館、劇場、プラネタリウムなどの設備に最適です。

## ■ Tacsystem : VMC-102IP

### Studio Monitor Controller



前モデルVMC-102 より通算日本国内250 セットを超える導入実績を誇るスタジオモニターコントローラーVMC-102IP。

MADI およびDante 入出力による64CH までのあらゆるフォーマットに対応でき、お客様のスタジオ、用途、プロジェクトに合わせたカスタマイズを柔軟に行うことで簡単で使いやすいスタジオ・オペレーション環境を提供いたします。

## ■ ONKIO Acoustics



ONKIO Acoustics は、日本の音楽シーンを支えてきた音響ハウススタジオの音場を忠実に再現したアコースティック・リプロデュース・プラグインです。従来のIR リバートとは全く異なるVSVerb テクノロジーを用いた3D 音場をそっくりそのままキャプチャーされたデータを元に再現された音は是非ご体験ください。従来のリバートとは全く違った質感を感じることができますので、是非垂試してください。